

【問い合わせ】妊娠してから歯磨きの時に歯肉から出血するようになりました。現在の子に影響はないのでしょうか。(諫早市、25歳女性)

【答える】妊娠すると、さまざまな変化が母親の体に現れます。口の中でも細菌が増え、むし歯ができるやすく、歯肉炎や歯周炎などの歯周病になりやすくなります。

歯肉炎が進行すると歯肉が赤く腫れたり、歯磨きで出血します。特に歯周病が悪化すると、早産で低体重児が生まれるリスクが高くなるので注意が必要です。

妊娠中にむし歯や歯周病が増え、むし歯や歯周病を悪化させます。

妊娠中にむし歯や歯周病が増え、むし歯や歯周病を悪化させます。最後に赤ちゃんが生まれるために、できるだけ丁寧に歯磨きをして歯垢を除去、減少させ、口の中を清潔化させます。

出産後は育児が忙しく、

もかかりつけの歯科医に相談してください。

妊娠して歯肉から出血

早産のリスクに注意

回答者
田中
たなか
ひろみ
諫早市小野町
たなか歯科医院院長

【因縁】妊娠が増えるのです。また、食事の回数が増えたり、偏食になつたり、つわりなどで歯磨きがあろうそ

です。しかし、歯磨きでは取れない汚れもありますの

で、歯科医院で除去しても、妊娠4ヶ月とのことですので、安定期に入る今のうちに、できかになつたりすると、口のうことが必要です。妊娠れば家族も一緒に歯科医院へ行き、治療を受けること

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。